

教 科		課題研究	単位数	3	学科・学年	電子機械科・3年	担当者	電子機械科職員				
使用教科書		なし			副教材	なし						
到達目標（具体的な取組【評価規準を念頭に置いた指導上の留意点】） 問題解決を図る学習を通して、専門的な知識と技術の深化、総合化を図る。問題解決の能力や自発的、創造的な学習態度を育てる。 ・各班が設定したテーマに対して、専門的な知識・技術を活かし、問題解決に取り組みながら各自が成長していくように活動する。また、科内発表によりプレゼンテーション技術を養う。								評価の重点				
								関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解	
学期	月	実習名（班別）			主な学習活動・評価のポイント		評価方法					
前 期 中 間	4	アイディアロボット製作 鋳造・鍛造			・生徒の取り組む姿勢・意欲・態度、目標到達状況及び、自己評価等を考慮して総合的に評価する。		作業態度		○		○	○
	5	ゲームプログラミング スピーカー製作					意欲		○		○	
		家電修理 三次元C A D					報告書			○	○	○
		6					作品 発表			○	○	○
前 期 末	6	ライントレーサ製作										
	7											
	8											
	9											
後 期 中 間	9	アイディアロボット製作 鋳造・鍛造			・生徒の取り組む姿勢・意欲・態度、目標到達状況及び、自己評価等を考慮して総合的に評価する。		作業態度		○		○	○
	10	ゲームプログラミング スピーカー製作					意欲		○		○	
		家電修理 三次元C A D					報告書			○	○	○
		11					作品 発表			○	○	○
学 年 末	11	ライントレーサ製作										
	12											
	1											
	23											